

何事も自分次第！

大東消防署西分署 救急隊

消防副士長 谷川 達哉(平成29年入職)

【トミカから夢へ、そして現実へ】

私は幼少期の頃からトミカの消防車・救急車が好きで、いつの間にか好きなおもちゃが夢になっていました。小学6年生の頃、近所で目撃した交通事故で、何もできない自分自身に無力さを感じ、消防士になりたいという気持ちが強くなりました。

中学2年生の頃、当時の大東市消防本部で職場体験学習を行った際に、指導してくださったカッコいい消防士さんへの憧れと地元である大東市を守りたいという気持ちがあり、大東四條畷消防組合を受験しました。



【市民の方々は第二の家族】

採用後、消防隊の経験を経て現在は救急隊として勤務しております。これまで、数々の火災現場、救助現場及び救急現場を経験してきました。

皆様にとって大切な方はどなたです



か？誰かにとっての大切な方が助けを必要とした際、1番最初に駆け付けることができるのがこの仕事です。市民の方々にとって一生に一度あるかないかの119番通報ですが、救急車は多い日には10件以上の出場要請があります。

1件1件違った現場であり、市民の方に対し、家族のように寄り添い、安心してもらえるよう心掛けています。救える命ばかりではないというのが現実ですが、救えたときの達成感、やりがいは他と比べものになりません。この仕事に就けていることに誇りを感じます。

【明日やろうはバカヤロー！】

この仕事は1分1秒がとても大切です。それは受験生も同じかと思います。受験生の皆様は、勉強・体力錬成は励んでいることかと思います。採用試験まで貴重な1分1秒を大切に、自分自身に甘えることなく、後悔のないよう受験に挑んで下さい。

採用試験では、消防士になりたいという気持ちを全面的に出し、合格を掴み取って下さい！

皆様と一緒に大切な方々を守る日が来ることを楽しみにしています！



OSAKA
大東四條畷
DAITO SHIJONAWATE FIRE DEPT.